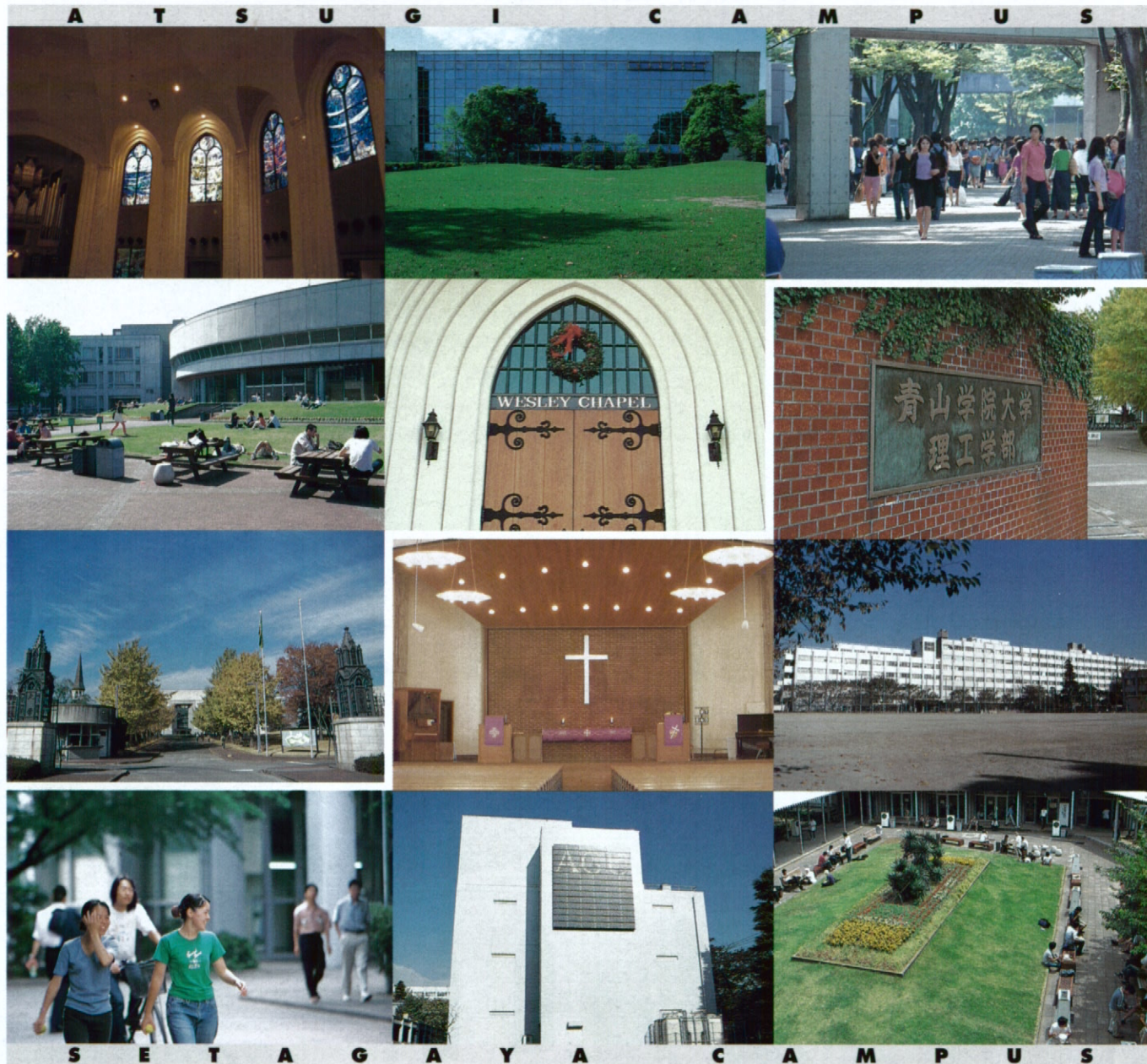


# AGU

# 青山学院大学 NEWS

Vol.  
15

AGUニュース第15号  
[2002年12月~2003年2月号]  
青山学院大学・広報入試センター広報課  
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25  
TEL.03-3409-8111 (代表)  
URL: <http://www.aoyama.ac.jp/agunews/>



特集  AOYAMA  
GAKUIN  
UNIVERSITY

## さよなら 厚木・世田谷キャンパス

AGU TOPIC

国際政治経済学部小宮教授が文化勲章を受章

### TOPICS

2002年度青山学院国際交流の集い  
相模原キャンパスでの情報アシスタント制度について

### 報告・お知らせ

2002年度父母懇談会開催報告  
卒業・進級に関するお知らせ  
2002年度学位授与式・卒業礼拝  
新年度書類配付等について

### 誌上公開講座

vol.15 身ぶりと対話

### INFORMATION

春期休業中の窓口案内  
大学学費納付について

特集

# さよなら厚木・世田谷キャンパス。

1965年開設の世田谷キャンパス、そして1982年開設の厚木キャンパス……。青山学院大学の歴史に大きな役割を果たした2つのキャンパスへの“思い”を特集します。



学長 半田 正夫

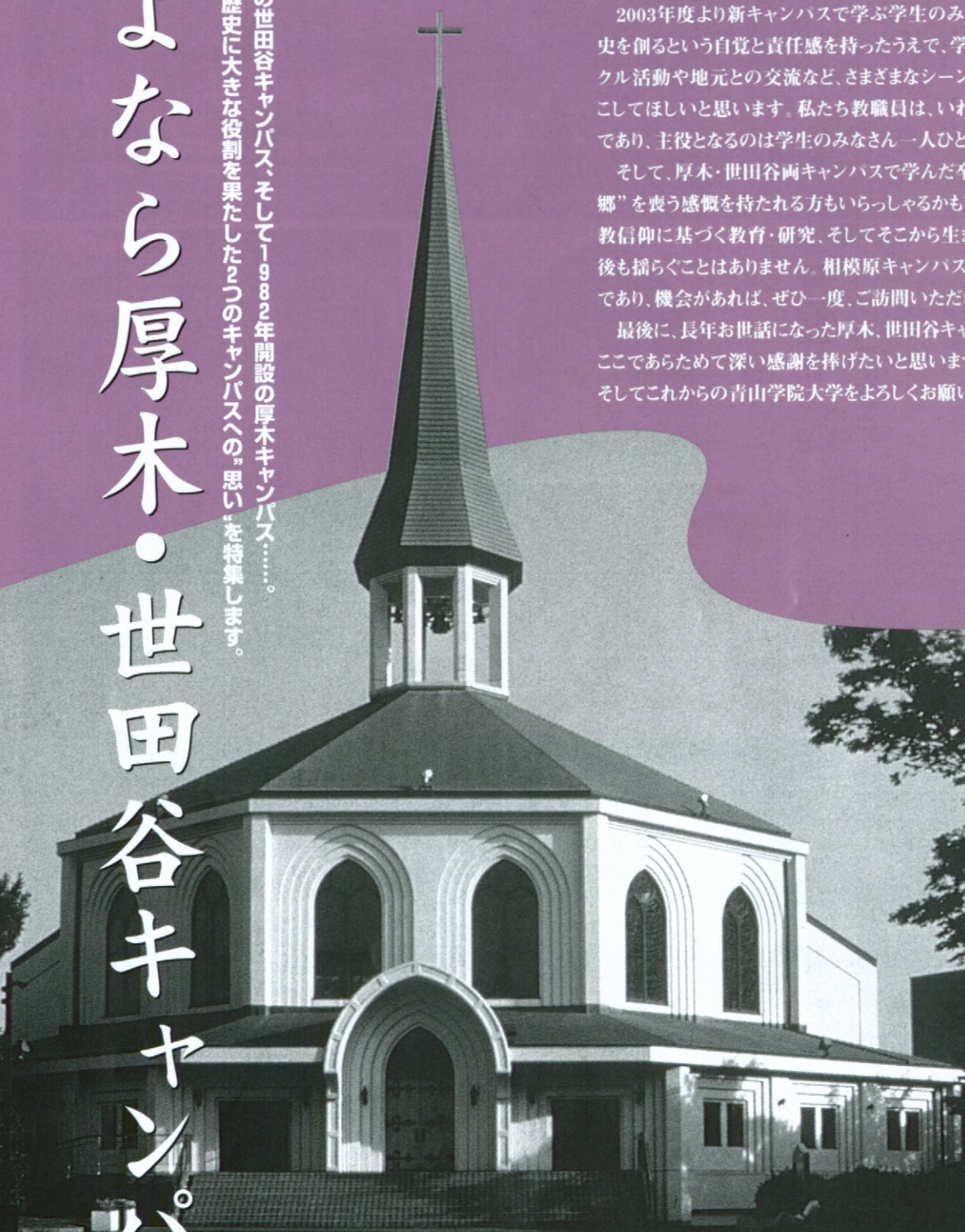
2003年4月の相模原キャンパス開学とともに、厚木・世田谷キャンパスが、その輝かしい歴史の幕を閉じるようになりました。

私個人としても残念に思う気持ちはあります。しかし、これは21世紀における本学の発展のためにどうしても必要なチャレンジなのです。

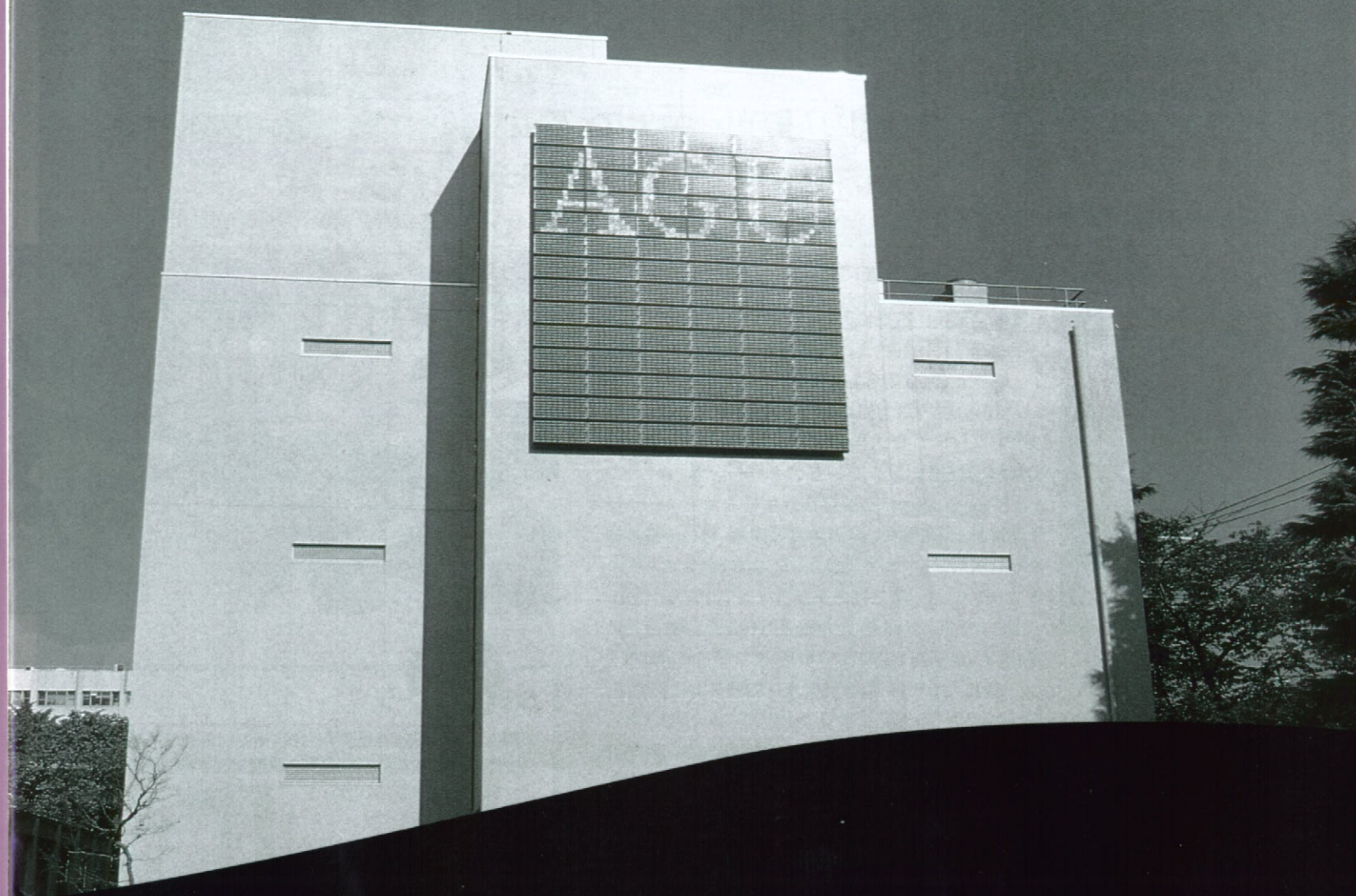
2003年度より新キャンパスで学ぶ学生のみなさんは、本学の新しい歴史を創るという自覚と責任感を持ったうえで、学業だけでなく、クラブ・サークル活動や地元との交流など、さまざまなシーンで新しいムーブメントを起こしてほしいと思います。私たち教職員は、いわば舞台装置を整える裏方であり、主役となるのは学生のみなさん一人ひとりなのです。

そして、厚木・世田谷両キャンパスで学んだ卒業生の方々の中には“故郷”を喪う感慨を持たれる方もいらっしゃるかもしれません。しかし、キリスト教信仰に基づく教育・研究、そしてそこから生まれるスクールカラーは、今後も揺らぐことはありません。相模原キャンパスは、みなさんの新しい故郷であり、機会があれば、ぜひ一度、ご訪問いただきたいと思っています。

最後に、長年お世話になった厚木、世田谷キャンパス周辺住民の方々に、ここであらためて深い感謝を捧げたいと思います。ありがとうございました。そしてこれからの青山学院大学をよろしくお願いいたします。



厚木キャンパス：ウェスレー・チャペル



副学長 西澤 宗英

厚木キャンパスの歴史に、いよいよ幕が引かれようとしています。私自身、長年、厚木での講義やアド・グルを担当してきましたし、特にここ3年間は、事実上「厚木キャンパス担当」として運営にも関与してきました。最後の責任者ということもあって、さまざまな思いがあります。しかし、形としての厚木キャンパスはなくなっても、ここで過ごした思い出は、私たちの心の中にいつまでも残り続けるはず。また、厚木のシンボルだったヨハネ像や記念樹、さらにチャペルのパイプオルガン、ステンドグラス、カリオンは相模原キャンパスに移植・移設されますし、公開講座や厚木祭等を通じた地域との交流は、地域との共生を謳う相模原キャンパスにおいて、かけがえのない経験となって継承されていくでしょう。

相模原キャンパスには、「文理融合」を実質的に機能させる工夫の他、1日中キャンパスで過ごしても退屈させない“仕掛け”をたくさん用意しています。そうした新しい環境・教育システムを使いこなすのは学生次第。「自分たちが今までの青学とは違う新しい歴史を創造する」……新キャンパス1期生となる現在1年生のみなさんは、そんな気概を持って、4月の相模原キャンパス開学を迎えていただきたいと思います。



理工学部長 魚住 清彦

私が青山学院大学理工学部に着任したのは1979年のこと。それまで在籍していた大学と比べると、掃除の行き届いたキャンパスで気持ちが良かったのですが、お世辞にも建物が立派とはいえませんでした。しかし、若い教員が生き生きと研究に取り組む自由な雰囲気には大きな魅力を感じたものでした。理工学部の学生は、実験などでキャンパスで過ごす時間が長く、それだけ深い愛着を持っています。実際、“その時”が迫って来るにつれて、多くの卒業生たちがかつて過ごしたキャンパスを訪れるようになり、あちこちで記念撮影を行っている姿も見られるようになりました。私の研究室に在籍したOB諸君からは「なぜ移転するのですか」と問いただされることもあります。彼らの気持ちはよく理解できます。私だって負けずに寂しいのですから……。

しかし、新しいキャンパスを得て、理工学部は確実にグレードアップします。現在、若い教員の方々や学生たちは、新しい環境での研究活動に大きな夢を抱き、はりきって移転準備を進めています。そして、そんな姿を見ていると、私も寂しさを忘れ、期待に胸がふくらみます。卒業生のみなさん、相模原キャンパスに、ぜひおいでください。新しくなった理工学部には、みなさんをお迎えし、ゆったりと語り合える広いスペースがあるのであります。

# 身ぶりと対話

野邊 修一  
文学部英米文学科助教授



1966年生まれ。神戸市外国語大学外国語学部英米学科卒業、同大学院外国語学研究所英語学専攻修士課程修了。シカゴ大学大学院心理学研究科認知・コミュニケーション学専攻博士課程修了。文学修士、Ph.D. (Psychology)。流通科学大学商学部専任講師を経て、現在青山学院大学文学部助教授。専門分野は言語心理学、対人コミュニケーション論。

私の研究室では「人間のコミュニケーション」について研究しています。日常会話や面接の場面で人と話をするとき、私達は情報をどのように生成・産出、伝達、認識・理解しているのでしょうか？人は言語情報と（視線、顔の表情、身ぶりなどの）非言語的情報を扱っていますが、それらの表出の活動、それを可能にしている心的過程、さらに表出された各々の情報を認知処理する作業とは、一体どのようなものなのでしょう？私がこのテーマに興味を持ちはじめたきっかけは、大学時代、同じ人が全く同じ話題について話す場合でも、日本語と（英語などの）外国語で話す時、様々な違いがあることに気付いたことです。言語は当然ですが、声の調子、視線、顔の表情、ジェスチャーなどの非言語面、また話自体の細部の内容、構成、パターン、さらにその人から受ける印象やその人に対する評価などが、時に大きく時に微妙に違っていました。言葉を話し理解する時に、人の頭の中でどのような処理がなされ、情報がどのように表出され認識されているのか、徐々に興味を持つようになりました。

上記の問に対しては、言語学、社会心理学、言語心理学、コミュニケーション論、コンピューター工学など、文理系の枠を超えて様々な学問分野の研究者が、この20年ぐらいの間に活発な議論を展開してきました。しかし各々の研究領域の歴史をよく見ると、言語コミュニケーションの研究者は非言語コミュニケーションについて、また、非言語コミュニケーションの研究者は言語コミュニケーションについて、（あえて？）多くを語らないという期間が長く続いてきました。私は、今や、これら二つを複眼的、包括的に議論すべき時期にきていると考えています。どちらか片方だけに着目していても、人間が行っている対面・対人コミュニケーションを捉えきれないからです。例えば、私達は人の嘘をどのようにして見抜くのでしょうか？多くの場合、対面している発話者が発する言語情報の真偽や矛盾点

の有無などに注意しながら、その発話者の視線、顔の表情、ジェスチャー、声の特徴などの微妙な変化（非言語情報）を、ほとんど同時並列的に処理していると考えられています。このような複数の種類の情報に対するほぼ同時進行で進む並列処理能力は、非常に高度で驚くべきものと言えるでしょう。

私は、対話時の身ぶりと言語発話の産出と理解、身ぶりと言語発話との関係、身ぶりの中でも特にジェスチャーについて、一貫して関心を持ってきました。私達は人との対話中ごく普通にジェスチャーをします。例えば、町で見たある光景を聞き手に説明するとき、「男の子が上がっていった」と言いながら「はしごを登るように右手と左手を交互に動かし手と腕を上げる」ジェスチャーをする場合などです。そういわれ、てみるとテレビのインタビューやトークショー番組、また友人や同僚との会話や討論の中でも、ジェスチャーが（特に意識されることなく）かなり頻繁に使われていることに気付くでしょう。

この例の言語発話では、「男の子」という「動作主」、「上がる」という「動き」や「方向」、「…していった」という動詞的範疇を含む言語情報が表出されていますが、ジェスチャーでは、話し手が動作主の「視点」に立って（つまり、話し手がその現場で見た「男の子」の立場で）手を交互に動かして登る動きについて表現していること、また、その動きの方向、（手の形なども含めた）動きの様態や様子、速度の情報などが表わされています。このようにジェスチャーが含む情報には、言語情報には含まれないものもあります。これらのジェスチャーは「自発的ジェスチャー」と呼ばれ、そのジェスチャーが表す情報は、共起する言語発話と共に、発話時に外在化される話し手の認知表象・思考（の一部）であると主張されてきました（McNeill, 1985, 1992; McNeill & Duncan, 2000）。

ジェスチャーは、非言語コミュニケーションの分野で長く研究されてきましたが、そこでは、ジ

ェスチャーの一種である「エンブレム」と呼ばれるジェスチャーの形態と意味の記述（例えば、親指と人さし指をつけて円を作るとお金やOKなどを意味する）や、その文化的または地理的分布の調査や辞書編纂などが主に行われ、上記のような人間の発話時の認知活動と絡めた議論は、一部を除いてほとんどなされてきませんでした。自発的ジェスチャーは、成人母国語話者だけでなく、外国語学習者（Nobe, 1993, 2001）、失語症患者（Pedelty, 1987）にも観察され、さらに児童の課題解決時の概念形成の仕組みなどを明らかにする手掛かりになるとも指摘されています（Goldin-Meadow et al, 1993）。また、特に最近、人間とコンピューター間のマルチモーダル対話システムの開発（例えば、人と擬人化エージェントとの対話など）においても、上記の自発的ジェスチャーの産出と理解に関する研究データが蓄積され、利用されています（Nobe et al. 1998, 2000; 野邊他, 2002）。これらの研究から、人間同士の対面インタラクションに加え、テレビや映画上のコンピューターグラフィクスエージェントなどの映像や人間型ロボットなどと、人がいかに関わりどのように情報を処理しているのかについても議論がなされています。このようにジェスチャー研究は、現在大きな広がりをみせ展開しています。



## 最後の「りこうがくぶ公開」

公開委員長  
天坂格郎（理工学部経営システム工学科教授）

2002年10月12日（土）、37年間の感謝を込めて、世田谷キャンパス最後の「りこうがくぶ公開」が開催されました。当日は絶好の快晴日で、地域の小学生を含む来場者は約400名。あちらこちらで歓声をあげる児童、得意げに研究成果を紹介する学生と真摯に質問を投げかける保護者の方々、そして児童引率学生たちの奮闘ぶりなどが今でも目に浮かびます。

今回のキャンパス公開も先端技術研究開発センターや各学科・研究室



の企画で見所は盛りだくさん。その中でも液体窒素自動車やソーラーカーが登場する屋外でのデモンショ、研究室での「でんばをみちやおう」「魚ロボットの水中移動」「僕のからだをしらべてみよう」といったデモンショは、来場した子どもたちから大人気でした。

夕刻には渡邊公夫筑波大教授の特別講演、また父母懇談会が行われ、それぞれ大盛況のうちに終えることができました。この「りこうがくぶ公開」の成果と勢いを、相模原キャンパスでの教育研究にも、ぜひ生かしていきたい……そう思わせてくれた素晴らしい1日でした。



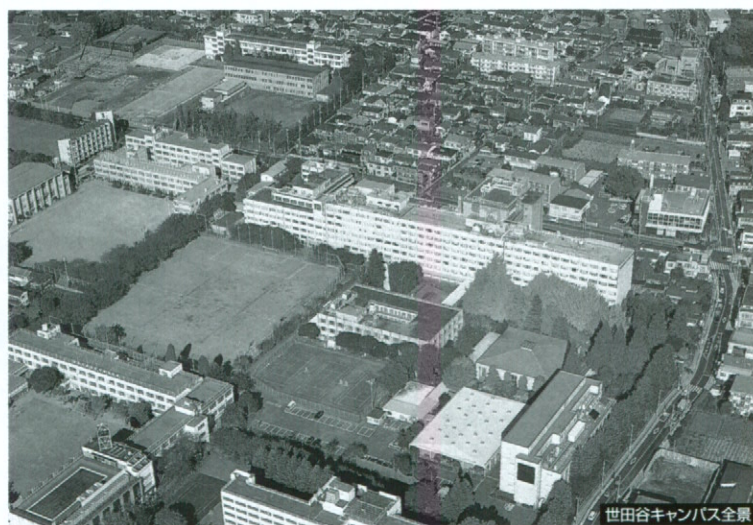
## 情報発信のキーステーションとして若い力を育んだ世田谷キャンパス。

### 世田谷キャンパスお別れ会

実行委員長 井出英人（理工学部電気電子工学科教授）

誰もが未体験の学部全体の移転という大事業の中で、果たして「お別れ会」ができるだろうか……実行委員会で、まず検討課題となったのはそのことでした。しかし同窓会が情報を聞きつけ、協力を申し出てくれました。また、大学執行部のバックアップもあり、2002年9月にはなんとか開催概要をまとめることができたのです。そして、理工学部卒業・修了生全員に、お知らせと参加希望を送付したところ、なんと約1500名の方が参加されました。

12月7日（土）当日は、朝から雨になってしまいましたが、卒業・修了生から「理工学部・大学院を巣立って良かった」「新キャンパスでもさらなる発展を」との言葉をいただき、私は思わず胸がジーンとしたものです。記念式典は、第一部礼拝、第二部お別れ会の二部構成で行われ、第二部では、鮫島名誉教授、隆教授、坂元助教授より記念メッセージをいただきました。式典後の懇親会会場は立錐の余地も無いほどで、ゆっくりとした食事はできませんでした。OBIによるライブコンサートも開催され、多くの人が素晴らしいジャズ演奏を堪能しておりました。また1000枚の37年間の『思い出』の写真が8号館に飾られ、自分の顔の出ている写真に喜んで、友人と語り合っておりました。参加者全員がキャンパスとの別れを惜しみながらも、楽しい1日を過ごすことができました。



### OBメッセージ 理工学部電気電子工学科（第1期生）1969年卒業 山本舜一（現：ソニー株式会社勤務）

世田谷キャンパスは自宅から近かったので建設中から眺めていました。ところが2月になっても、3月になっても研究棟ビルは完成する様子がない……なんと、開学時までに完成する予定だったのは講義棟だけだったのです——友人達はわが家をキャンパスの延長として利用し、私自身はキャンパスを自宅の延長としてとらえていたようです。そんなわけで、世田谷キャンパスがなくなるのはとても寂しくはありますが、相模原キャンパスの「文理融合」というコンセプトには大いに期待しています。



#### 厚木・世田谷キャンパスの歩み

- 1963年●  
世田谷区廻沢の理工学部建設用地購入完了。
- 1965年●  
廻沢キャンパス（現：世田谷キャンパス）を開設し、理工学部（物理学科、化学科、機械工学科、電気電子工学科、経営工学科）を設置。
- 1966年●  
理工学部校舎・女子寮（スクーン・メーカー寮）献堂式挙行。理工学部開学式挙行。
- 1967年●  
理工学部5号館・6号館完成。
- 1969年●  
理工学部電子計算センター廻沢分室に大型コンピュータ導入。理工学研究科に物理学専攻、化学専攻、機械工学専攻、電気電子工学専攻、経営工学専攻修士課程設置。
- 1970年●  
理工学部8号館完成。
- 1971年●  
廻沢キャンパスを世田谷キャンパスと呼称変更。理工学研究科に物理学専攻、化学専攻、機械工学専攻、電気電子工学専攻、経営工学専攻修士課程設置。
- 1974年●  
理工学部9号館完成。
- 1979年●  
理工学部10号館完成。大学新校地候補として厚木地区を選定。
- 1980年●  
厚木新校地購入調印。



- 1982年●  
厚木キャンパス完成。献堂式挙行、開学。合わせて国際政治経済学部（国際政治学科・国際経済学科）を設置。厚木キャンパス開学式挙行。
- 1983年●  
厚木キャンパス第二期工事完成。厚木キャンパス礼拝堂にパイプオルガン設置、記念演奏会開催。
- 1990年●  
厚木セミナーハウス完成。
- 1998年●  
世田谷キャンパスに理工学部附属先端技術研究開発センター（CAT）開設。
- 2000年●  
理工学部機械工学科及び経営工学科を改組して、機械創造工学科、経営システム工学科および情報テクノロジー学科を設置。  
※青山学院年表より、世田谷・厚木キャンパス関連事項のみ抜粋

国際政治経済学部 教授  
小宮 隆太郎

国際経済学と戦後日本経済の実証的研究で近代経済学の発展に貢献したことが評価され、本学国際政治経済学部小宮隆太郎教授が2002年11月、文化勲章を受章しました。最近も金融政策に関する論争書を編纂するなど、活発に研究活動を展開する小宮教授にご自身の研究者としての“原点”などについて、さまざまなお話をうかがいました。

#### ——経済学を志した動機は？

小宮 父がエンジニアということもあり、旧制高校では理科のクラスでした。ところが当時工学部の入試には図学(Drawing)という科目があり、これが大の苦手。そこで、迷った挙げ句、もっともサイエンスに近い文系領域として経済学を選んだのです。父に言うところ「なぜ、そんなつまらない学問を勉強するんだ」と失望していました(笑)。研究者になったのも実は偶然で、もともとサラリーマンになるつもりでした。ところが、大学卒業の半年前に「助手募集」という学内掲示を見たことがきっかけで、学問の道に進むことになったのです。

——当時、東大の経済学部の主流はマルクス経済学でしたが、小宮先生は近代経済学を専攻されましたね。

小宮 中学からの親友の父上に近代経済学の木村健康先生を紹介して頂いたからです。これも偶然ですね。木村先生は、戦時中に軍部批判を行い言論弾圧を受けた自由主義者の河合栄次郎先生のお弟子さんで、河合裁判で特別弁護人を務めた方です。そして、河合裁判一審で無罪の判決を出したのが、私に紹介状を書いてくださった親友の父上だったのです。

——小宮先生の研究者としての道は、さまざまな巡り合わせのもとに形成されていたのですね。

小宮 そうですね。出会いというのは、人生で大切なことだと思います。人の生き方は、合理主義では割り切れません。そして、そうした出会いを生かすためには、ふだんから誠実

に生き、周囲の人々を信頼し、また信頼を得ておくことが大切でしょう。

——研究者になって、間もなくアメリカに留学されていますね。

小宮 まさに“赤貧洗うが如し”というアメリカ生活でしたが、ハーバード大学経済研究所で所員として働きながら、自分が研究者として自立してやっていけそうだと感じました。経済理論をしっかりと学ぶとともに、丹念にデータを集め、事実を調べるというアメリカ流の研究姿勢は、日本に帰国後も生かされることになります。従来、わが国の近代経済学は理論研究中心で、実際の経済政策を理論的に研究する学者は少なかったのです。そうした中で私は政府の低金利政策や資本自由化などのテーマを取り上げて論じました。

——そうした研究活動の集積が今回の文化勲章に結びついたわけですね。

小宮 私自身、正直言って、びっくりしています。今年ノーベル賞受賞者の田中耕一さんや小柴昌俊さんの場合、受賞理由ははっきりしていますが、私の場合はやや漠然としていますから……。まあ、私の世代の仲間は、いわゆる近代経済学の考え方で日本の経済問題を分析しようとした最初の世代です。今回の文化勲章は、私ひとりだけではなく、私と同じジェネレーションの仲間を代表して頂いたのだと感じています。

——最後に青山学院大学の学生たちへのメッセージをお願いします。

小宮 最近、学力低下とか、若い世代は頼りないとか言われますが、私はそうは思いま

せん。学生たちを頼もしく感じていますし、日本の未来に対しても楽観的です。演習の学生が書く論文は東大時代の学生の論文よりレベルが高い……そう言うところ東大生の演習のOBに嫌がられますが(笑)。インターネットなどで、論文を書くためのデータや資料が集めやすくなったのですから当然ですが、最近の大学生の知的レベルが下がっているとは決して思いません。だから、私から若い世代へのメッセージは「君たちを頼りにしてるよ」ということでしょうか(笑)。



1928年京都市生まれ。東京大学経済学部卒業。東京大学経済学部助教授・教授・学部長、ハーバード大学経済研究所所員、スタンフォード大学客員教授を歴任。1987年の創設以来、1997年まで通産省通商産業研究所の所長を務めた。著書に『現代日本経済』『現代中国経済』(以上、東大出版会)、『日本の産業・貿易の経済分析』『貿易黒字・赤字の経済学』(以上、東洋経済新報社)、『金融政策論議の争点』(日本経済新聞社)などがある。

## 2002年度青山学院国際交流の集い



学術交流協定調印式

本学では、青山学院国際交流基金を活用した事業のひとつとして、「国際交流の集い」を毎年開催しています。今年度は、2002年11月15日(金)に青山学院発展の歴史と深い関わりのあるアメリカ・メリーランド州のガウチャー大学学長を含む関係者30数名を本学に招き、数々の行事を通して学生および教職員との友好を深めました。ガウチャー大学は、その名称からもうかがえる通り、青山学院の「生みの親」であるジョン・F・ガウチャー博士が1885年に設立した大学です。両大学にこのような深い結びつきがあることは100年以上もの間、あまり知られておりませんでした。1990年代から両大学間の交流が始まり、そして今回この記念行事が実現しました。当日は、まずガウチャー記念礼拝堂で記念礼拝を行い、ウォシャウスキー・ガウチャー大学理事長より奨励がありました。午後には、総合研究所ビル大会議室において、国際的なジャーナリストとしても経験豊かなアンガー・ガウチャー大学学長による講演会「国境なき世界:新世紀における地球市民の養成」が行われ、その後パネルディスカッションでは本学学生5名との活発な議論が交わされました。そして、両大学の友好を記念し、学術交流協定の

調印式が行われました。また、懇談会では、両大学の理事長を含む関係者がそれぞれの大学の現状、課題、教育理念などを語り、友好を深めました。締めくくりとして行われた歓迎レセプションでは、本学協定校である韓国延世大学・オーストラリアのサザンクロス大学の関係者を迎え、賑やかな交流のひとつがもたれました。今回の行事は、青山学院にとって大変意義の深いものであり、ガウチャー博士を懸け橋とする両大学間交流のさらなる発展が期待されます。



半田学長による挨拶



パネルディスカッション風景

## 相模原キャンパスでの情報アシスタント制度について



情報科学研究センター 所長  
隆 雅久

(理工学部機械創造工学科 教授)

相模原キャンパス開学とともにスタートする情報アシスタント制度。十分な情報スキルを持った上級生が、新入生を指導するこの制度の意義や目的、さらに応募してきた学生たちのことなどについて、隆雅久情報科学研究センター所長にお話をうかがいました。

社会の情報化が進み、大学でも情報スキル・情報リテラシーの素地作りを行う教育システムの必要性が高まっています。ところがこれまでの大学教育は「学問」中心で、こうしたスキルのトレーニングに関しては、いわば不得手分野でした。しかし、今や文系・理系を問わずどの学部でもパソコンやインターネットをある程度使いこなせないことには、肝心の教育・研究にも大きな支障をきたすことになります。「先輩が後輩を教える」という情報アシスタント(IT-A)制度は、情報スキルのトレーニングを本学で効果的、かつ効率的に行えるように考えられた教育システムです。

2003年4月、相模原キャンパス開学とともに、情報科学研究センターでは新入生4,000名を対象に初心者向けの「IT講習会」を開催します。この講習会は、青山スタンダード科目・技能コア「情報スキルI」という必修科目に相当し、学生の習熟度に応じてステップア

ップ形式(教習所方式)で学ぶことができます。新入生は講習会で教わった内容を自学自習で確実に身につけ、次段階にステップアップすることができます。それをサポートするのがIT-Aの先輩たちです。先輩が後輩を指導するという制度自体は、すでに他大学でも実施されていますが、本学のIT-A制度が画期的なのは、先輩が、後輩一人ひとりの各段階の習熟度をチェックして、到達度を判定する役割までを負っていることです。

2002年10月にスタートした募集に対して、約250名の学生が応募してくれました。私が感激したのは、彼らがアルバイト料だけが目的ではなく、「自分たちの情報スキルを、ぜひ後輩に伝えたい」という熱い思いを抱いて志願してくれたことです。応募者は理工学部の学生が多いのですが、文科系学部の学生も多数応募してくれました。選ばれたIT-Aの学生は、各人が8時間の研修を受け、指導や学習到達度の判定などを適切に行えるよう十分指導されています。

このIT-A制度によって、本学学生の情報スキル向上はもちろん、「文理融合」という相模原キャンパスの理想が達成される一助となることを願っています。



▲学内に掲示されたポスター

## 相模原キャンパス授業時間帯が決定

相模原キャンパスの授業時間帯が以下の通り決定いたしました。

|          |               |
|----------|---------------|
| 1時限      | 9:00 ~ 10:30  |
| 礼拝(30分)  | 10:30 ~ 11:00 |
| 2時限      | 11:00 ~ 12:30 |
| 昼休み(40分) | 12:30 ~ 13:10 |
| 3時限      | 13:10 ~ 14:40 |
| 4時限      | 14:55 ~ 16:25 |
| 5時限      | 16:40 ~ 18:10 |



## 厚木キャンパスの樹木、ステンドグラス・カリオンを移植・移設

厚木キャンパスでは、開学時に校友・企業等より寄贈された記念樹を中心に、相模原キャンパスへの移植作業が続いていましたが、12月末をもってすべての作業を無事完了しました。また、相模原キャンパスのチャペル完成時に移設する、ウェスレー・チャペルのステンドグラス・カリオンの取り外し、およびパイプオルガンの解体工事等が、12月中旬にスタート。1月末日までには工事を完了する予定です。作業・工事中は厚木キャンパスの勉強環境維持等に細心の配慮を払ってまいりますので、どうかご理解とご協力をお願いいたします。



## 新役職員紹介

経済学部長美添泰人教授は2002年12月末日をもって任期を満了し、後任には堀場勇夫教授が選任された。任期は2003年1月1日から2004年3月31日。大学院経済学研究科長を兼務。堀場勇夫教授は1949年生まれ。青山学院大学大学院経済学研究科修士課程修了、経済学修士。



経済学部長  
堀場 勇夫

一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得満期退学。明星大学人文学部経済学科専任講師、一橋大学非常勤講師を経て、1986年4月に本学経済学部就任。1994年4月より教授となる。経済学部第二部経済学科主任、経済学部経済学科主任を歴任。財政学、地方財政論を専門とし、日本財政学会、国際財政学会、日本地方財政学会、日本経済学会に所属。

## 「英語教育学」「コミュニケーション」領域において、大学院生研究指導開始!! =文学研究科英米文学専攻博士前期課程=

本学大学院文学研究科英米文学専攻では、2003年度(2002年10月大学院入学試験)から、「英語教育学」および「コミュニケーション」領域における大学院生(博士前期課程)の募集を開始しました。「英語の青山」の伝統を継承しつつ、(1)理論・実証的研究を主に行う研究者・教育者養成プログラムと、(2)中学・高等学校の現役英語教員、および一般社会で活躍する実務家のための高度再教育プログラムの2つを提供しています。初等英語教育研究や中学・高校生の英語学習ストラテジー論、通訳理論研究や通訳訓練の英語教育・英語学習への応用、英語話者の言語・非言語コミュニケーションの分析など、多様なトピックに関する演習と講義を開講しています。なお、中学校・高等学校教諭1種免許状(英語)既取得者は、英米文学専攻博士前期課程において、本学での専修免許状の取得にかかる科目を履修し、必要な単位数を満たしたうえで修了することにより、中学校・高等学校教諭専修免許状(英語)の取得を申請することができます。昼夜開講制ですので、社会人の方々の応募も可能です。

## 本学より2教授が園遊会に招待される

2002年10月31日(木)、天皇・皇后両陛下主催による秋の園遊会が赤坂御苑で開かれました。各界の功労者約2100人が招待され、本学からは経済学部 美添泰人教授、ならびに国際マネジメント研究科 野口悠紀雄教授の両名が招待され、出席いたしました。



経済学部  
美添 泰人 教授



国際マネジメント研究科  
野口 悠紀雄 教授

# 2002年度父母懇談会開催報告

本学では、大学後援会事業の一環として、在学生のご父母を対象に大学の近況、学業および就職状況等についての全体説明や個別面談を通して、ご父母と緊密なコミュニケーションをはかり、本学のよりよい教育を実現するために父母懇談会を実施しています。



2002年度父母懇談会は、5月25日(土)の法学部首都圏父母懇談会に始まり、東日本(全23地区)を対象として地区父母懇談会を順次実施しました。また、西日本においては大阪・福岡地区の2会場にて、それぞれ9月・10月に実施しました。本年度も多くのご父母にご参加いただき、全日程を無事に終了することができました。

## 2002年度地区父母懇談会実施報告

地区父母懇談会の午前中に行われた全体説明会では、大学の近況、学業成績および就職関係の内容を中心に報告が行われました。学業成績では当日配布した成績表をもとに、単位取得状況や進級・卒業について詳細な解説が行われました。また就職関係では、近年の企業の採用動向や、就職活動の特徴などの報告がありました。

昼食時には懇親会が行われています。地元の校友の方にもご参加いただき、ご父母同士の懇親を深めていただきました。希望者の方には、午後に行われる個別面談にて自由にご質問、ご要望を承りました。ここでもやはり成績や就職についての質問が多く、真剣に聞き入るご父母の姿がとても印象的でした。

参加されたご父母からのアンケートには、「東日本と西日本の隔年開催ではなく、毎年開催して欲しい。」といった要望が今年も非常に多く見られ、ご父母の関心の高さが伺えました。こうした貴重なご意見をもとに、来年度以降も地区父母懇談会を一層充実させていきたいと考えております。

(庶務部学長事務室 伊藤大輔 記)

## 地区父母懇談会※全学部・全学科のご父母対象

| 対象道府県 | 開催地  | 開催日           |
|-------|------|---------------|
| 北海道   | 札幌市  | 8月24日(土)      |
|       | 函館市  | 8月25日(日)      |
|       | 釧路市  | 8月25日(日)      |
| 青森県   | 青森市  | 8月18日(日)      |
| 岩手県   | 盛岡市  | 8月17日(土)      |
| 宮城県   | 仙台市  | 8月17日(土)      |
| 秋田県   | 秋田市  | 8月18日(日)      |
| 山形県   | 山形市  | 8月18日(日)      |
| 福島県   | 郡山市  | 9月8日(日)       |
| 茨城県   | 水戸市  | 7月28日(日)      |
| 栃木県   | 宇都宮市 | 9月7日(土)       |
| 群馬県   | 高崎市  | 9月1日(日)       |
| 新潟県   | 新潟市  | 8月31日(土)      |
| 富山県   | 富山市  | 9月21日(土)      |
| 石川県   | 金沢市  | 9月22日(日)      |
| 福井県   | 福井市  | 9月23日(祝)      |
| 山梨県   | 甲府市  | 9月1日(日)       |
| 長野県   | 長野市  | 8月31日(土)      |
| 岐阜県   | 岐阜市  | 8月25日(日)      |
| 静岡県   | 静岡市  | 8月4日(日)       |
|       | 浜松市  | 8月4日(日)       |
| 愛知県   | 名古屋市 | 8月3日(土)       |
| 三重県   | 津市   | 8月24日(土)      |
| 大阪府   | 大阪市  | 9月16日(月・振替休日) |
| 京都府   |      |               |
| 和歌山県  |      |               |
| 兵庫県   |      |               |
| 奈良県   |      |               |
| 滋賀県   | 福岡市  | 10月19日(土)     |
| 岡山県   |      |               |
| 福岡県   |      |               |
| 佐賀県   |      |               |
| 長崎県   |      |               |
| 熊本県   | 山口県  |               |
| 広島県   |      |               |

## 首都圏父母懇談会※東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県にお住まいの3年次生のご父母を対象

| 対象学部         | 開催日       |
|--------------|-----------|
| 法学部          | 5月25日(土)  |
| 国際政治経済学部     | 6月1日(土)   |
| 経営学部・経営学部第二部 | 6月15日(土)  |
| 経済学部・経済学部第二部 | 6月22日(土)  |
| 文学部・文学部第二部   | 6月29日(土)  |
| 理工学部         | 10月12日(土) |

# 成績通知について

2002年度の成績通知書は、卒業決定者以外の学生は3月中旬に保証人住所宛へ郵送されます(除大学院)。卒業決定者については、学位授与式当日、学生本人に配付されます。

また、在学生は2003年4月のオリエンテーション開始日より学内情報端末から各自成績通知書を出力し、確認してください。(除大学院博士後期課程)

# 2002年度学位授与式・卒業礼拝

2002年度学部卒業生及び大学院修了生を対象として、下記のとおり「学位授与式」が挙行されます。これに先立ち、3月25日(火)10:00～11:00にガウチャー記念礼拝堂(青山キャンパス)において、卒業礼拝が挙行されます。

|    | 学部               | 大学院                 |
|----|------------------|---------------------|
| 期日 | 3月25日(火)         | 3月27日(木)            |
| 時間 | 13:00～           | 13:00～              |
| 場所 | 青山学院記念館(青山キャンパス) | ガウチャー記念礼拝堂(青山キャンパス) |

# 卒業・進級に関するお知らせ

| 対 象                 | 日 程                                | 時 間   | 場 所            |
|---------------------|------------------------------------|-------|----------------|
| 卒業・修了決定者氏名発表        |                                    |       |                |
| 昼間部<br>(除理工学部)      | 3／7(金)                             | 9:30  | 青山キャンパス各学部掲示板  |
| 第二部(夜間部)            | 3／7(金)                             | 9:30  | 青山キャンパス各学部掲示板  |
| 理工学部・<br>理工学研究科     | 3／7(金)                             | 9:30  | 世田谷キャンパス教務課掲示板 |
| 大学院<br>(除理工学研究科)    | 研究科により発表日が異なるので<br>大学院事務室掲示板で確認のこと |       |                |
| 卒業見込決定者氏名発表(理工学部のみ) |                                    |       |                |
| 理工学部                | 3／8(土)                             | 10:00 | 世田谷キャンパス教務課掲示板 |
| 進級決定者氏名発表           |                                    |       |                |
| 厚木キャンパス在学生          | 3／7(金)                             | 9:30  | 厚木キャンパス各学部掲示板  |
| 第二部2年生              | 3／7(金)                             | 9:30  | 青山キャンパス各学部掲示板  |

※電話による問い合わせには一切応じておりません。  
※卒業年次生は、必ず2月25日(火)までに図書を図書館へ返却してください。  
(世田谷キャンパスは1月31日(金)まで)

# 公共選択学会「学生の集い」で 中村ゼミ生が最優秀賞



前列左より中村先生、日野さん、後列左より三島君、松本君、有福君

2002年11月9日(土)・10日(日)の両日、東海大学湘南校舎(神奈川県平塚市)で、公共選択学会「学生の集い」が開催されました。この「学生の集い」は、毎年異なるテーマで実施される論文報告会で、論文内容とプレゼンテーションの技術を参加各大学教員が厳正に審査し、第1位(最優秀ゼミ)から第3位までを決定します。第5回目となる今回のテーマは「少子高齢化時代の医療改革」。

本学経済学部の中村まづるゼミから3年生の2組が参加し、そのうちAパートは第1位、Bパートも3位という優秀な成績を修めました。第1位になった論文は、高齢者人口の増大により限界に達しつつある現在の保健医療制度を、世代別の「積み立て方式」に変更するというユニークな提案で、日野加奈子さん、三島英治君、有福秀起君、松本圭吾君の4名によるもの。それぞれに受賞の感想を聞いてみました。

「これまで学んできた経済学の理論を、現実社会における具体的な問題と一体化させる経験によって、自分の視野がかなり広がった気がします。第1位も嬉しいですけど、参加自体がとても有意義な経験でした」(日野さん)「4人のメンバーでも、それぞれ異なる価値観・意見があります。今回、

時には激しく議論を戦わせながら共同で一つの論文を仕上げたわけですが、その充実感はとても言葉で言い表せません」(三島君)「論文作成はデータを提示していくことによって説得力を増すことが出来ますが、プレゼンテーションでどのように説得力を持たせるかですばいぶん悩みました。最優秀ゼミという結果を受け、そんな苦労がすべて報われた思いです」(有福君)「先生や先輩の助言と4人の議論によって、なんとか納得がいく論文を仕上げる事が出来ました。しかし、現実を踏まえた経済政策を論文としてまとめるのがこんなに大変な作業だったとは……」(松本君)

指導した中村まづる助教授は、快挙を成し遂げた学生たちに、次のようなメッセージを贈っています。

「論文作成に対して参考図書の紹介や折々のアドバイスをしましたが、内容自体は彼らの思い通りにやらせました。4人が最優秀賞に選ばれたのは、他大学のグループにはない独創的なテーマ設定、そして現在の制度をどのように理想的なものの作り替えていくかということについて、その実現の可能性まで徹底的に議論を積み重ね、説得力のある論文作成、プレゼンテーションを行うことができたことにあります。今回の経験を、ぜひ今後の研究活動やそれぞれの人生に役立ててほしいですね」



## 日弁連主催 学生ディベート に本学学生が参加



左より谷口さん、町田君、幸さん

2002年11月9日(土)、弁護士会館(東京・千代田区)において開催された、日本弁護士連合会(日弁連)主催の討論会「2030年はごみゼロ社会か?—学生ディベート」に、東京大学、千葉大学、そして本学学生が参加しました。

このディベートでは「廃棄物処理法改正についてどう考えるか」という日弁連の問題提起をもとに、3大学が2003年度『循環型社会白書』で環境省が提示した3つの将来シナリオ「政府主導・出口対策重視型」「ライフスタイル変換型」「環境ビジネス発展型」の立場に分かれて、活発な議論を戦わせました。

本学から参加したのは法学部・平松紘ゼミで『環境問題と法』について研究していた町田和久君(4年)、幸裕子さん(4年)、谷口育子さん(3年)の3名。それぞれに参加しての感想を聞いてみました。

### ●町田君

「今回のディベートでは、最終弁論を受け持ちました。私は所属しているE.S.S.(英語研究会)でディベートに興味を抱き、ゼミの平松先生からお話をうかがい、すぐに参加を決めました。やはり、公的な場で自分の力を試すことができることは大きな魅力でした。今回は勝敗を決めるディベートで

はありませんでしたが、質疑応答などで他の2大学に勝っていたという確かな手応えを感じています」

### ●幸さん

「議論のシナリオ作りとパワーポイント資料作成を担当しました。今回のディベート内容は、私自身の卒業論文に関係していたので、大きな刺激になり、参加して本当に良かったと思っています。他の2大学の意見も踏まえて、今後、自分がどのようにゴミ問題に対処すべきかという考えが明確になったことが大きな収穫です。2003年は、大学院に進学して、引き続き『環境問題と法』に関わる研究に取り組むつもりです」

### ●谷口さん

「町田君と同じくE.S.S.(英語研究会)で、ディベートに興味を持ちました。私の担当は質疑応答の準備でしたが、どんなに周到に用意をしても完璧ではありえない、ということを実感させられました。でも、先輩方のサポートもあり、優位に議論が展開できたのではないかと考えています。2003年も開催されるようでしたら、今回の経験を生かしてぜひ参加したいです」



# 自動車部がエコカードライビングコンテストで優勝

2002年10月2日(水)、富士スピードウェイ(静岡県)において開催された「第2回日本エコカードライビングコンテスト」(全日本学生自動車連盟等主催、読売新聞社等後援)に本学体育会自動車部が参加。総合優勝・トヨタ賞受賞の快挙を成し遂げ、参加23大学自動車部の頂点に立ちました。参加メンバーは、ドライバーとして小川宗香君(経済学科4年)、小島丈幸君(経営学科3年)、横溝克朋君(経営学科3年)の3人、およびドライバー助手として秋本たくま君(経済学科2年)です。

このコンテストは、全ての大学チームが同一条件の車両で約50kmを走行し、消費燃料の少なさを競い合うエコラン競技。富士スピードウェイのコース1周を、およそ4分半から5分のタイムで周回します。平地で



左より秋本君、横溝君、小川君、小島君

約60km/h、下り坂では約80km/hと、決してノロノロ運転で走るわけではなく、レースとしての面白味も十分味わえる競技だということです。

参加メンバーに、昨年の14位から大きく飛躍した今回の勝因について聞くと、「4人のうち3人までが昨年も参加して

おり、その経験が生かされたこと」「ふだんからガソリンを節約する運転を心掛けていること」などを挙げてくれました。

また、自動車部はジムカーナ、ダートトライアル、軽自動車6時間耐久レースなどの競技でも優秀な成績を挙げて

いますが、「こうした競技で良い成績を修めている大学チームが、エコラン競技でもやはり上位に食い込んできます。そして、自動車部として、環境問題に関わる活動に参加するのはさきわめて社会的意義が大きいと思います。レースとしても楽しめますし、今後もこうしたエコランに積極的に参加していきたい」と語り、2003年も同コンテストでの連続優勝を狙っています。

最後に部員のみなさんに一般のドライバーも参考になるエコドライブのコツを聞いてみました。

- ・エンジンブレーキを有効に使い、下り坂などでフットブレーキを何度も踏まない。
- ・急発進は厳禁。スムーズな発進・加速を。
- ・前方の信号の変わり目など、常に先を予測した運転を心掛ける。



## カレッジソング石碑除幕式



応援団創団50周年を記念し、応援団OB会より大学に(青山キャンパス2号館前、ガウチャー記念礼拝堂寄り)カレッジソング石碑の寄贈があり、その除幕式が2002年9月23日(月・祝)午前11時より行われました。

当日は、大学同窓祭が開催されており、その開会礼拝後に、石碑前において、讃美歌、廣瀬大学宗教主任の聖書朗読、長谷川応援団OB会長の挨拶があり、続いて羽坂理事長、深町院長、半田学長、応援団OB、体育会OB連合会会長等により除幕が行われ、最後に羽坂理事長のご挨拶をもって、除幕式を終了いたしました。

応援団は、1953年に応援有志会として発足し、その第一歩を踏み出して以来、半世紀にわたる長き歴史を培ってきています。この間、スポーツの応援にとどまらず、青山祭、学友会行事、献血活動、阪神大震災、長野パラリンピック等のボランティア活動にも積極的に参加し、50年の歴史を刻んできています。

今後も、本学の「建学の精神」を基に、さらなる活動と発展を、期待します。

## Club & Circle Information

問い合わせ先  
学生部学生課  
Tel 03-3409-8111  
(内線12163、12164)

### 2002年度活動結果報告(2002年10月~12月)と活動予定(2003年1月~3月)

\*主な体育連合会・文化連合会の活動予定。大会等の日程は予定のものです。今後変更になる可能性もあります。

#### 結果報告(10月~12月)

応援団 ◎第51回全日本学生応援団連盟記念祭(11/17)

吹奏楽バトントワリング部 ◎第35回定期演奏会(11/17)

華・尺八研究会 ◎第40回定期演奏会(11/9)

第二部合唱部コール・フロッシュ ◎創部50周年記念定期演奏会(12/8)

オール青山メサイア ◎第27回オール青山メサイア公演(12/23)

空手道部 ◎第45回関東大学空手道選手権大会(10/14)

☆女子形の部優勝 ☆女子組手の部準優勝

ソフトテニス部(男子) ◎関東学生秋季リーグ戦入れ替え戦(11/4) ☆一部昇格

ソフトテニス部(女子) ◎第39回関東学生選抜インドア大会(11/9~10)

☆ダブルス優勝 鈴木和恵(済3)・坪川紗織(済2)

卓球部(女子) ◎第69回全日本学生卓球選手権大会(10/11~14)

☆ダブルス3位 加登幸子(国3)・小森禎子(教3)

軟式野球部 ◎第23回東日本大学軟式野球選手権大会(11/9~13) ☆優勝

レスリング部 ◎全日本大学グレコローマン選手権(10/17~18)

☆60kg級優勝 工藤健太(営4)・96kg級優勝 津田弘二(Ⅱ営4)

#### 活動予定(1月~3月)

硬式庭球部 ◎関東学生新進テニス選手権大会予選(3/5~12)

ソフトテニス部 ◎全日本インドア選手権大会(1~2月)

# 2003年度学事暦

前期

|          |                                     |
|----------|-------------------------------------|
| 4月1日(火)  | オリエンテーション、履修ガイダンス<br>健康診断(11日(金)まで) |
| 4月5日(土)  | 入学式(学部・大学院)                         |
| 4月12日(土) | 前期授業開始                              |
| 4月14日(月) | 新入生歓迎礼拝(相模原)                        |
| 4月15日(火) | 新入生歓迎礼拝(第二部)                        |
| 4月18日(金) | 履修登録最終日                             |
| 5月19日(月) | 前期チャペル・ウィーク(24日(土)まで)               |
| 6月7日(土)  | アドバイザー・グループ・デー(全キャンパス休講)            |
| 7月16日(水) | 補講日(17日(木)まで)                       |
| 7月18日(金) | 前期定期試験期間(学部)(31日(木)まで)              |
| 7月31日(木) | 清里サマー・カレッジ(8月2日(土)まで)               |
| 8月1日(金)  | 夏期休業(9月27日(土)まで)                    |



後期

|           |                                           |
|-----------|-------------------------------------------|
| 9月20日(土)  | 大学院学位授与式                                  |
| 9月29日(月)  | 後期授業開始                                    |
| 9月30日(火)  | 9月卒業生学位授与式                                |
| 10月11日(土) | 相模原祭(仮称)・理工学部公開(12日(日)まで)<br>(相模原キャンパス休講) |
| 10月20日(月) | 後期チャペル・ウィーク(25日(土)まで)                     |
| 10月31日(金) | 青山祭期間(11月4日(火)まで)(全キャンパス休講)               |
| 11月16日(日) | 創立記念日                                     |
| 11月17日(月) | 創立記念礼拝(青山、相模原)                            |
| 11月18日(火) | 創立記念礼拝(第二部)                               |
| 11月28日(金) | クリスマス・ツリー点火祭                              |
| 12月16日(火) | クリスマス礼拝(青山)                               |
| 12月19日(金) | クリスマス礼拝(相模原)                              |
| 12月24日(水) | 冬期休業(1月7日(水)まで)                           |
| 1月8日(木)   | 後期授業再開(1月8日(木)は月曜日の振替授業)                  |
| 1月21日(水)  | 補講日(22日(木)まで)                             |
| 1月23日(金)  | 後期定期試験(学部)(2月5日(木)まで)                     |
| 2月7日(土)   | 第二部スプリング・カレッジ(8日(日)まで)                    |
| 3月27日(土)  | 卒業礼拝、学位授与式(学部・大学院)                        |

## 新年度書類配付等について

### 青山キャンパス

| 学部               | 日程                         | 時間                                                | 書類配付場所      |
|------------------|----------------------------|---------------------------------------------------|-------------|
| 文学部<br>(心理学科を除く) | 3年生 4月4日(金)<br>4年生 4月3日(木) | 英米文・日本文 10:30<br>教育・フランス文・史 12:30<br>於:ガウチャー記念礼拝堂 |             |
| 文学部心理学科(昼間主)     | 2・3年生ブレスメント・テスト<br>4月2日(水) | 13:00                                             | 9号館931番教室   |
|                  | 3年生 4月4日(金)                | 12:30                                             | ガウチャー記念礼拝堂  |
| 文学部心理学科(夜間主)     | 2・3年生ブレスメント・テスト<br>4月2日(水) | 18:00                                             | 9号館931番教室   |
|                  | 2年生 4月7日(月)                | 17:30                                             | 11号館1134番教室 |
|                  | 3年生 4月3日(木)                | 17:30                                             | 11号館1134番教室 |
| 経済学部             |                            | 9:15                                              | 9号館910番教室   |
| 法学部              | 3年生 4月4日(金)                | 9:15                                              | 4号館1階       |
| 経営学部             | 4年生 4月3日(木)                | 12:30                                             | 9号館910番教室   |
| 国際政治経済学部         |                            | 12:30                                             | 6号館1階       |

### 青山キャンパス 第二部(夜間部)

| 学部      | 日程          | 時間    | 書類配付場所       |
|---------|-------------|-------|--------------|
| 文学部第二部  | 2年生 4月7日(月) |       | 14号館1階教職課程課前 |
| 経済学部第二部 | 3年生 4月3日(木) | 17:30 | 6号館610番教室    |
| 経営学部第二部 | 4年生 4月4日(金) |       | 9号館910番教室    |

上記の指定された日時に必ず登校し、各種書類の配付を受けた後、引き続き行われる履修ガイダンスを必ず受けてください。

年度初頭行事については、上記の指定された日時に配付される書類で必ず確認をしてください。

※大学院生(青山キャンパス)は、大学院事務室掲示板を参照してください。

### 相模原キャンパス

| 学部       | 日程              | 時間                                     | 書類配付場所 |
|----------|-----------------|----------------------------------------|--------|
| 文学部      | 2年生<br>4月4日(金)  | 教育 13:00                               | E棟     |
|          |                 | 英米文 9:30                               |        |
|          |                 | フランス文 9:30                             |        |
|          |                 | 日本文 13:00                              |        |
|          |                 | 史 9:30                                 |        |
|          | ※1年生<br>4月7日(月) | 心理(昼間主) 13:00                          |        |
|          |                 | 教育 11:30                               |        |
|          |                 | 英米文 9:30                               |        |
|          |                 | フランス文 9:30                             |        |
|          |                 | 日本文 11:30                              |        |
| 経済学部     | 2年生<br>4月3日(木)  | 2001年度以前入学者<br>12102001~12102310 9:00  | E棟     |
|          |                 | 12102311~最終番号 11:30                    |        |
|          |                 | 2001年度以前入学者<br>13102001~13102260 10:00 |        |
|          |                 | 13102261~最終番号 12:30                    |        |
|          |                 | 2001年度以前入学者<br>14102001~14102310 11:00 |        |
| 法学部      | 2年生<br>4月3日(木)  | 14102311~最終番号 13:30                    | E棟     |
|          |                 |                                        |        |
| 経営学部     | 2年生 4月4日(金)     | 11:00                                  | E棟     |
| 国際政治経済学部 | 2年生 4月4日(金)     | 11:00                                  | E棟     |
| 理工学部     | 2年生<br>4月4日(金)  | 物・化・電 9:00                             | 理工学研究所 |
|          |                 | 機創・経シス・情テク 10:30                       |        |
|          | 3年生<br>4月3日(木)  | 物・化・電 9:30                             |        |
|          |                 | 機創・経シス・情テク 11:00                       |        |
|          | 4年生<br>4月3日(木)  | 電・経シス・情テク 12:30                        |        |
| 理工学研究所   | 4月4日(金)         | 物・化・機創 14:00                           |        |
|          |                 | 13:30                                  |        |

※1年次留年生はスチューデントセンター(E棟1階)で書類を受け取り、その後の予定を確認してください。

# 学生証更新について

|                    | 日 程                 | 時 間 帯                      | 場 所               |
|--------------------|---------------------|----------------------------|-------------------|
| 青山キャンパス            |                     |                            |                   |
| 昼間部                | 4月3日(木)・4日(金)・7日(月) | 9:30～16:00(11:30～13:00は休止) | 1号館2階             |
| 第二部(夜間部)           |                     | 16:30～19:30                |                   |
| 相模原キャンパス           |                     |                            |                   |
| 2～4年生、大学院(理工学研究科生) | 4月3日(木)・4日(金)       | 履修ガイダンス終了後                 | 履修ガイダンス会場         |
| 1年次留年生             | 4月7日(月)以降           | 9:00～17:00                 | スチューデントセンター(B棟1階) |

※学生証は2003年度よりICカードに変わります。2002年度に使用していた学生証と引き換えに交付を受けてください。 ※大学院生(青山キャンパス)は、大学院事務室掲示板を参照してください。

# 就職関係行事のお知らせ

## 青山キャンパス

| 行 事             | 対象学年  | 日 程            | 時 間                        | 場 所   | 備 考                                 |
|-----------------|-------|----------------|----------------------------|-------|-------------------------------------|
| 就職ガイダンス         | 3年生   | 2月7日(金)        | 13:00～14:00<br>16:00～17:00 | 621教室 | 今回初めて参加の学生対象<br>就職の手引、キャリアサポートシート配付 |
| 自己分析・エントリーシート講座 |       | 2月8日(土)        | 10:30～12:00                | 940教室 | 無料・講義のみ                             |
| SPI模擬試験         |       | 2月8日(土)        | 13:00～14:30                | 420教室 | 有料・当日申込                             |
| 学内企業セミナー        |       | 2月下旬<br>～3月上旬  |                            |       | 詳細は掲示参照                             |
| 公務員試験対策講座       | 1・2年生 | 3月6日(木)～28日(金) | 10:30～14:30                | 610教室 | 有料・事前申込(会場は青山キャンパス)                 |

## 世田谷キャンパス(理工学部生・理工学研究科生対象)

| 行 事          | 対象学年          | 日 程      | 時 間         | 場 所    | 備 考                                          |
|--------------|---------------|----------|-------------|--------|----------------------------------------------|
| SPI模擬試験(第2回) | 全学年           | 1月15日(水) | 14:40～16:10 | 4307教室 | 受験料:1,200円 申込期間:12月12日～1月10日<br>申込場所:理工学部就職課 |
| 面接対策講座(第2回)  | 学部3年生<br>院1年生 | 1月22日(水) | 14:40～16:40 | 4307教室 | 面接時のポイント等の解説、模擬面接の実施                         |

※就職関係行事等のお知らせ、追加、変更等は掲示板に掲示しますので、必ず確認してください。また、就職の相談は随時受け付けていますので、来室し申し出てください。

# 健康診断について

青山キャンパス 場所:7号館2階音楽室 ※○:受診可能日(◎は比較的大きな受診日) 昼:9:30～10:30、13:30～14:30 夜:17:30～19:00

相模原キャンパス 場所:D棟

| 対象学生                        | 実施日 | 4月3日(木) | 4月4日(金) | 4月7日(月) | 4月8日(火) |
|-----------------------------|-----|---------|---------|---------|---------|
|                             |     | 昼       | 夜       | 昼       | 夜       |
| 昼間部4年生                      |     | ◎       | ○       | ○       | ○       |
| 昼間部3年生                      |     | ○       | ○       | ◎       | ○       |
| 昼間部2003年度編入・転部生             |     |         |         | ○       | ○       |
| 昼間部2003年度再入学生・転学部・転学科生      |     |         |         | ○       | ○       |
| 第二部(夜間部)4年生                 |     | ◎       | ○       | ○       | ○       |
| 第二部(夜間部)3年生                 |     | ○       | ○       | ◎       | ○       |
| 第二部(夜間部)2年生                 |     | ○       | ○       | ◎       | ○       |
| 第二部(夜間部)1年生                 |     |         |         | ○       | ○       |
| 心理(夜間主3年生)                  |     | ○       | ○       | ◎       | ○       |
| 心理(夜間主2年生)                  |     | ○       | ○       | ◎       | ○       |
| 心理(夜間主1年生)                  |     |         |         | ○       | ○       |
| 第二部(夜間部)2003年度編入・転部生        |     |         |         | ○       | ○       |
| 第二部(夜間部)2003年度再入学生・転学部・転学科生 |     |         |         | ○       | ○       |
| 大学院2年生以上                    |     | ◎       | ○       | ○       | ○       |
| 大学院1年生                      |     |         |         | ○       | ○       |
| 科目等履修生・交換留学生                |     |         |         | ○       | ○       |

※受診の義務:青山学院大学学生共通細則第9条

※学年等により検査項目が異なるので指定された日以外は受けられないので注意してください。

※視力検査のため、メガネ、コンタクト使用者は必ず持参してください。

※女子は、レントゲン検査の際、無地に近いTシャツを着用、または持参してください。

※健康診断を受診出来なかった場合、外部診療所へ行き自費(4600円程度)で受診してください。(依頼書等は保健管理センター窓口にあります)

健康診断未受診の場合、健康診断証明書の発行はできません。(健康診断証明書は、就職用・教育実習・介護等体験・奨学金・体育集中講義等で必要)

●学生健康診断について質問のある方は直接保健管理センター窓口もしくは03-3409-7896(ダイヤルイン)にて確認してください。

## 【日程】

4月3日(木)、4月4日(金)

## 【受付時間】

9:00～10:30、13:30～16:30

## 【対象学生】

昼間部2年生、理工学部3・4年生、  
大学院生(理工学研究科生)

## 【日程】

4月8日(火)、4月9日(水)

## 【受付時間】

9:00～10:30、13:30～16:30

## 【対象学生】

昼間部1年生  
(学部・学科指定になっているので  
掲示板で確認してください)  
※昼間部1年次留年生は、1年生の  
健康診断日に受診してください。

## 身ぶりと対話

野邊 修一

文学部英米文学科助教授



1966年生まれ。神戸市外国語大学外国語学部英米学科卒業、同大学院外国語学研究科英語学専攻修士課程修了、シカゴ大学大学院心理学研究科認知・コミュニケーション学専攻博士課程修了。文学修士、Ph.D. (Psychology)。流通科学大学商学部専任講師を経て、現在青山学院大学文学部助教授。専門分野は言語心理学、対人コミュニケーション論。

私の研究室では「人間のコミュニケーション」について研究しています。日常会話や面接の場面で人と話をするとき、私達は情報をどのように生成・産出、伝達、認識・理解しているのでしょうか？人は言語情報と（視線、顔の表情、身ぶりなどの）非言語的情報を扱っていますが、それらの表出の活動、それを可能にしている心的過程、さらに表出された各々の情報を認知処理する作業とは、一体どのようなものなのでしょう？私がこのテーマに興味を持ちはじめたきっかけは、大学時代、同じ人が全く同じ話題について話す場合でも、日本語と（英語などの）外国語で話す時、様々な違いがあることに気付いたことです。言語は当然ですが、声の調子、視線、顔の表情、ジェスチャーなどの非言語面、また話自体の細部の内容、構成、パターン、さらにその人から受ける印象やその人に対する評価などが、時に大きく時に微妙に違っていました。言葉を話し理解する時に、人の頭の中でどのような処理がなされ、情報がどのように表出され認識されているのか、徐々に興味を持つようになりました。

上記の問に対しては、言語学、社会心理学、言語心理学、コミュニケーション論、コンピューター工学など、文理系の枠を超えて様々な学問分野の研究者が、この20年ぐらいの間に活発な議論を展開してきました。しかし各々の研究領域の歴史をよく見ると、言語コミュニケーションの研究者は非言語コミュニケーションについて、また、非言語コミュニケーションの研究者は言語コミュニケーションについて、（あえて？）多くを語らないという期間が長く続いてきました。私は、今や、これら二つを複眼的、包括的に議論すべき時期にきていると考えています。どちらか片方だけに着目していても、人間が行っている対面・対人コミュニケーションを捉えきれないからです。例えば、私達は人の嘘をどのようにして見抜くのでしょうか？多くの場合、対面している発話者が発する言語情報の真偽や矛盾点

の有無などに注意しながら、その発話者の視線、顔の表情、ジェスチャー、声の特徴などの微妙な変化（非言語情報）を、ほとんど同時並列的に処理していると考えられています。このような複数の種類の情報に対するほぼ同時進行で進む並列処理能力は、非常に高度で驚くべきものと言えるでしょう。

私は、対話時の身ぶりと言語発話の産出と理解、身ぶりと言語発話との関係、身ぶりの中でも特にジェスチャーについて、一貫して関心を持ってきました。私達は人との対話中ごく普通にジェスチャーをします。例えば、町で見たある光景を聞き手に説明するとき、「男の子が上がっていった」と言いながら「はしごを登るように右手と左手を交互に動かし手と腕を上げる」ジェスチャーをする場合などです。そういわれようとテレビのインタビューやトークショウ番組、また友人や同僚との会話や討論の中でも、ジェスチャーが（特に意識されることなく）かなり頻繁に使われていることに気付くでしょう。

この例の言語発話では、「男の子」という“動作主”、「上がる」という“動き”や“方向”、「…していった」という動詞の範疇を含む言語情報が表出されていますが、ジェスチャーでは、話し手が動作主の「視点」に立って（つまり、話し手がその現場で見た「男の子」の立場で）手を交互に動かして登る動きについて表現していること、また、その動きの方向、（手の形なども含めた）動きの形態や様子、速度の情報などが表わされています。このようにジェスチャーが含む情報には、言語情報には含まれないものもあります。これらのジェスチャーは「自発的ジェスチャー」と呼ばれ、そのジェスチャーが表す情報は、共起する言語発話と共に、発話時に外在化される話し手の認知表象・思考（の一部）であると主張されてきました（McNeill, 1985, 1992; McNeill & Duncan, 2000）。

ジェスチャーは、非言語コミュニケーションの分野で長く研究されてきましたが、そこでは、ジ

ェスチャーの一種である「エンブレム」と呼ばれるジェスチャーの形態と意味の記述（例えば、親指と人さし指をつけて円を作るとお金やOKなどを意味する）や、その文化的または地理的分布の調査や辞書編纂などが主に行われ、上記のような人間の発話時の認知活動と絡めた議論は、一部を除いてほとんどなされてきませんでした。自発的ジェスチャーは、成人母国語話者だけでなく、外国語学習者（Nobe, 1993, 2001）、失語症患者（Pedelty, 1987）にも観察され、さらに児童の課題解決時の概念形成の仕組みなどを明らかにする手掛かりになるとも指摘されています（Goldin-Meadow et al, 1993）。また、特に最近、人間とコンピューター間のマルチモーダル対話システムの開発（例えば、人と擬人化エージェントとの対話など）においても、上記の自発的ジェスチャーの産出と理解に関する研究データが蓄積され、利用されています（Nobe et al. 1998, 2000; 野邊他, 2002）。これらの研究から、人間同士の対面インタラクションに加え、テレビや映画上のコンピューターグラフィクスエージェントなどの映像や人間型ロボットなどと、人がいかに関わりどのように情報を処理しているのかについても議論がなされています。このようにジェスチャー研究は、現在大きな広がりをみせ展開しています。



# 春期休業中の窓口案内

対象期間 2/7~3/31

窓口停止時間 11:30~12:30 (厚木キャンパスのみ、水・土は11:40~12:40)

| 部 署     | 窓口事務取扱期間        | 曜 日                    | 取 扱 時 間                                                          | 備 考                                                                     |
|---------|-----------------|------------------------|------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 青山キャンパス | 教 務 課           | 2/28~3/31              | 月~金 9:00~19:00<br>土 9:00~19:00 (12:00~15:30は窓口停止)                | 2/7~2/27は窓口停止<br>4/1より平常通り                                              |
|         | 教 職 課 程 課       | 3/7~3/31               | 月~土 9:00~16:00 (土曜日は11:30まで)                                     | 4/1より平常通り                                                               |
|         | 学 生 部           | 2/28~3/24<br>3/26~3/31 | 月~土 9:00~19:00 (土曜日は11:30~16:00は窓口停止)                            | 2/7~2/27、3/25は窓口停止<br>4/1より平常通り 4/5は窓口停止                                |
|         | 就 職 部           | 2/7<br>2/21~25、2/27~   | 月~土 9:00~17:00 (火・金は19:00まで、土は12:00まで)<br>9:00~19:00 (土は12:00まで) | 窓口停止時間16:00~17:00<br>(土は13:00まで資料室開室)                                   |
|         | 図 書 館           | 2/25~3/31              | 月~土 9:00~19:00                                                   | 貸出期限を厳守してください。休館中の本の返却は正面入口脇のブック・ポストに入れてください。卒業年次生は2/25までに必ず図書を返却してください |
|         | 大 学 院 事 務 室     | 3/7~3/31               | 月~土 9:00~16:00 (土のみ13:00まで)                                      | 2/7~3/6は入学試験業務のため窓口停止。修士論文最終試験日は平常通り                                    |
|         | 広 報 入 試 セ ン タ ー | 2/7~3/31               | 月~土 9:00~17:00 (土のみ13:00まで)                                      |                                                                         |
|         | 情報科学研究センター      | 2/7~3/31               | 月~土 9:00~19:00 (2月は土のみ17:00まで)                                   | 年度末処理の為、3月末から4月上旬に施設およびネットワーク利用停止があります※コンピュータ利用日程は掲示板参照                 |
|         | 国 際 交 流 セ ン タ ー | 3/1~3/31               | 月~土 9:00~16:00 (土のみ11:30まで)                                      | 2/7~2/28は窓口停止                                                           |
|         | 外国語ラボラトリー       | 3/1~3/31               | 火・金 9:00~19:00                                                   | 2/7~2/28は窓口停止                                                           |
|         | 学生相談センター        | 2/7~3/31               | 月~土 9:00~17:00 (土のみ11:30まで)                                      | 月・火・金の夜間開室は4/12より                                                       |
|         | 保健管理センター        | 2/7~3/31               | 月~土 9:00~16:00 (土のみ11:30まで)                                      | 4/12より平常通り                                                              |
|         | 宗 教 セ ン タ ー     | 2/7<br>2/8~3/31        | 金 9:00~19:00<br>月~土 9:00~17:00 (土のみ13:00)                        |                                                                         |

|            |               |                     |                        |                                     |                                                                                                          |                               |
|------------|---------------|---------------------|------------------------|-------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 世田谷キャンパス   | 庶務課           | 2/7は平常通り<br>2/8より閉室 | 月～土                    | 9:00～16:00(土のみ11:30まで)              | ※1 2/8(土)以降も追試験、卒業・進級発表、大学院入試業務等、特に必要な窓口取扱いについては、別途掲示板等でお知らせします。証明書については、世田谷キャンパスでの発行を停止し、青山キャンパスで対応します。 |                               |
|            | 教務課※1         |                     |                        | 9:00～19:00(土のみ15:30まで)              | ※2 2/8(土)以降も学割・証明書発行については、青山キャンパスで対応します。                                                                 |                               |
|            | 学生課※2         |                     |                        | 9:00～21:00(土のみ16:00まで)              | ※3 閉鎖後の就職情報は青山キャンパスの公開パソコン室を利用してください。2/8(土)以降の就職課への個別相談、就職課資料室の利用等については、別途掲示板等でお知らせします。                  |                               |
|            | 就職課※3         |                     | 月～木                    | 9:00～17:00                          | ※4 後期定期試験期間の開館時間については、別途掲示板等でお知らせします。                                                                    |                               |
|            | 図書課※4         |                     |                        | 月～土                                 | 9:00～16:00(土のみ11:30まで)                                                                                   | ※5 2/8(土)以降は青山キャンパスを利用してください。 |
|            | 情報科学研究センター※5  |                     |                        |                                     | 9:00～17:00(土のみ13:00まで)                                                                                   |                               |
|            | 外国語ラボラトリー     |                     |                        |                                     |                                                                                                          |                               |
|            | 学生相談センター      |                     |                        |                                     |                                                                                                          |                               |
|            | 保健管理センター      |                     |                        |                                     |                                                                                                          |                               |
|            | 機械工作室         |                     |                        |                                     |                                                                                                          |                               |
| 先端技術開発センター |               |                     |                        |                                     |                                                                                                          |                               |
| 理工学会       |               |                     |                        |                                     |                                                                                                          |                               |
| 宗教センター     |               |                     |                        |                                     |                                                                                                          |                               |
| 厚木キャンパス    | 庶務課           |                     | 月～土                    | 9:00～16:00(土のみ11:40まで)              | ※6 2/14(金)、15(土)、17(月)は追試の関係により、通常通り対応します。証明書発行は、2/8(土)以降も青山キャンパスで対応します。                                 |                               |
|            | 教務課※6         |                     |                        | 9:00～18:30(水17:10、土13:10まで)         | ※7 3/7(金)進級発表については、別途掲示板等でお知らせします。                                                                       |                               |
|            | 学生課※7         |                     |                        | 9:00～16:00(土のみ11:40まで)              | ※8 学割発行は、2/8(土)以降も青山キャンパスで対応します。                                                                         |                               |
|            | 万代記念図書館※8     |                     | 9:00～18:30(土のみ14:00まで) | ※9 後期定期試験期間の窓口事務取扱は別途掲示板等でお知らせします。  |                                                                                                          |                               |
|            | 体育事務室※9       |                     | 9:00～16:00(土のみ11:40まで) | ※10 2/15(土)まで平常通り対応します。             |                                                                                                          |                               |
|            | 情報科学研究センター※10 |                     | 9:00～16:50(土のみ11:40まで) | ※11 2/7(金)は17:00まで                  |                                                                                                          |                               |
|            | 国際交流センター※11   |                     | 9:00～16:00(土のみ11:40まで) | ※12 2/8(土)以降は、青山キャンパスで対応します。        |                                                                                                          |                               |
|            | 外国語ラボラトリー※12  |                     | 9:00～16:00(土のみ11:40まで) | ※13 3/1(土)～31(月)の火・金、青山キャンパスで対応します。 |                                                                                                          |                               |
|            | 学生相談センター      |                     | 9:00～16:00(土のみ11:40まで) |                                     |                                                                                                          |                               |
|            | 保健管理センター      |                     | 9:00～17:00(土のみ13:00まで) |                                     |                                                                                                          |                               |
|            | 宗教センター        |                     |                        |                                     |                                                                                                          |                               |

詳細は各キャンパスの掲示板をご覧ください。

★2月8日(土)~2月26日(水)の期間は、2003年度一般入学試験のため青山キャンパスへの入構が制限されます。上記期間に入構の場合は警備員に用件を告げ許可を得た上で、西門または東門から入構してください。

★2月10日(月)~3月29日(土)の期間は、相模原キャンパスの移転作業のため、原則として厚木・世田谷両キャンパスへの入構はできません(ただし、備考に記載したケース等は除く)。

## 大学学費納付について (大学院の学費納付については、大学院要覧を参照してください)

### 1. 学費振込依頼書発送・納付期限等について

- (1) 前期振込依頼書発送予定日4月8日(火)【納付期限4月25日(金)】  
後期振込依頼書発送予定日9月9日(火)【納付期限10月3日(金)】
- (2) 学費振込依頼書は上記の日程で保証人宛(申し出のあった場合は学生宛)に送付いたします。
- (3) 学費振込依頼書に記載の銀行本・支店での振込みは、振込手数料が無料です。その他の都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、農業組合等での振込みは、振込手数料が必要になります。

※ご注意 自動振込機による振込は絶対にしないでください。  
(学費納入の確認が不可能なため。)

### 2. 下記事項問い合わせ先 (学費未納等事故防止のため)

- (1) 住所変更(保証人・本人) → 各キャンパスの学生部
- (2) 学費の延納・分納を希望する場合 → 各キャンパスの学生部
- (3) 休学・退学を希望する場合 → 各キャンパスの教務課
- (4) 学費振込依頼書を紛失した場合 → 本部経理部出納課  
青山キャンパス 03-3409-8111 (代表)  
厚木キャンパス 046-248-1221 (代表)  
世田谷キャンパス 03-5384-1111 (代表)

### 3. 転部・編入学・転学科・再入学の学生の学費は、経理部出納課にお問い合わせください。

### 4. 4年次で留年した学生の学費振込依頼書発送は5月下旬になります。 【納付期限6月13日(金)】

### 5. 年間学費を一括して納付することもできます。

希望される場合は各キャンパスの学生部に申し出てください。

### 6. 教育ローンについて

本学では銀行と特別に提携した、有利な条件の「教育ローン」があります。詳細については、AGUニュース第16号(3~4月号)に掲載いたします。

### 2003年度学費一覧表 (入学年度別)

単位:円

| 学 科 | 2002年度入学生 |         | 2001年度入学生 |         | 2000年度入学生 |                 |
|-----|-----------|---------|-----------|---------|-----------|-----------------|
|     | 前期        | 後期      | 前期        | 後期      | 前期        | 後期              |
| 昼間部 | 教育学科      | 556,900 |           | 476,400 |           | 476,400         |
|     | 英米文学科     | 556,100 |           | 476,100 |           | 476,100         |
|     | フランス文学科   | 556,900 |           | 476,900 |           | 476,900         |
|     | 日本文学科     | 556,900 |           | 476,900 |           | 476,900         |
|     | 史 学 科     | 557,900 |           | 477,900 |           | 477,900         |
|     | 心理学科      | 588,900 |           | 508,900 |           | 360,500         |
|     | 経済学部      | 557,900 |           | 477,900 |           | 477,900         |
|     | 法 学 部     | 558,900 |           | 478,900 |           | 478,900         |
|     | 経営学部      | 557,900 |           | 477,900 |           | 477,900         |
|     | 国際政治経済学部  | 568,900 |           | 488,900 |           | 488,900         |
| 夜間部 | 理工学部      | 846,400 | 524,000   | 746,400 | 524,000   | 746,400 524,000 |
|     | 教育学科      | 285,800 |           | 285,300 |           | 285,300         |
|     | 英米文学科     | 285,000 |           | 285,000 |           | 285,000         |
|     | 経済学部      | 286,800 |           | 286,800 |           | 286,800         |
| 夜間部 | 経営学部      | 286,800 |           | 286,800 |           | 286,800         |

1. 上記以外に、文学部心理学科夜間主コース・法学部・国際政治経済学部・理工学部の学生でスポーツ(実技)を履修する者は、体育実習料として3,000円が後期授業料に加算されます。第二部(夜間部)の学生でスポーツ(実技)を履修する者は、体育実習料として2,500円が後期授業料に加算されます。
2. 上記学費一覧表は、転部・編入学・転学科・再入学・留年等は除きます。  
問い合わせ先:経理部出納課 03-3409-6479(直通)

## 2003年度一般入学試験日程

| 学部・学科・コース・方式 | 出願期間                       | 試験日                                    | 合格発表日   | 入学手続日               |
|--------------|----------------------------|----------------------------------------|---------|---------------------|
| 理工学部         | 物理学科                       | 2/10(月)                                | 2/17(月) | 2/24(月)<br>または25(火) |
|              | 化学科                        |                                        |         |                     |
|              | 機械創造工学科                    |                                        |         |                     |
|              | 経営システム工学科                  | 2/11(火)                                |         |                     |
|              | 電気電子工学科                    |                                        |         |                     |
| 文学部          | 情報テクノロジー学科                 | 1/8(水)~1/27(月)<br>郵送受付に限り<br>(締切日消印有効) | 2/13(木) | 2/26(水)<br>または27(木) |
|              | 教育学科(B方式)                  |                                        |         |                     |
|              | 英米文学科(A方式)                 |                                        |         |                     |
|              | フランス文学科                    |                                        |         |                     |
|              | 日本文学科(B方式)                 |                                        |         |                     |
|              | 史学科                        | 2/14(金)                                | 2/20(木) |                     |
|              | 心理学科座席主コース                 |                                        |         |                     |
|              | 教育学科(A方式)                  |                                        |         |                     |
|              | 英米文学科(B方式)                 |                                        |         |                     |
|              | 日本文学科(A方式)                 |                                        |         |                     |
|              | 心理学科夜間主コース                 |                                        |         |                     |
| 経営学部         | 1/8(水)~1/31(金)             | 2/15(土)                                | 2/21(金) | 2/27(木)または28(金)     |
| 法学部          | 郵送受付に限り<br>(締切日消印有効)       | 2/17(月)                                | 2/23(日) | 3/3(月)または4(火)       |
| 国際政治経済学部     |                            | 2/18(火)                                | 2/24(月) |                     |
| 経済学部         |                            | 2/19(水)                                | 2/25(火) | 3/5(水)または6(木)       |
| 文学部第二部       | 郵送受付(締切日消印有効)              | 2/26(水)                                | 3/3(月)  | 3/10(月)<br>または11(火) |
| 経済学部第二部      | 1/8(水)~2/14(金)             |                                        |         |                     |
| 経営学部第二部      | 窓口受付(青山キャンパス)<br>2/19(水)のみ |                                        |         |                     |

## 相模原新キャンパス説明会開催

11月10日(日)青山キャンパスにおいて、相模原キャンパスの最新情報をお知らせする説明会を受験生とその保護者を対象に開催いたしました。

当日は、「新キャンパス概要紹介」の中で、相模原キャンパスの現在の建設状況をビデオで上映した他、新キャンパスを写真や模型などで紹介。本学への入学に関心の高い受験生と保護者1,460名が来場いたしました。

相模原キャンパスの詳しい情報はホームページでもご覧いただけます。

[www.aoyama.ac.jp/sagamihara](http://www.aoyama.ac.jp/sagamihara)



大学紹介、入試概要紹介



保護者を対象とした大学ガイダンス



在学生による入試直前体験!実況ライブ

## News Index 2002.09~11 WEEKLY AOYAMAのタイトル紹介

2002年9月下旬~11月下旬までの主なタイトルを掲載しています。

### 02年9月

- 日本とアジアの16大学が機関提携する「e-ラーニング」始まる
- 青山学院大学で「SAP/R3」の講座を開講
- 2002年度オープンキャンパスで過去最高の入場者を記録
- AML2プロジェクト、TOEICモバイルラーニング実験モニター募集のお知らせ
- 青山キャンパスからNHKニュース「おはよう日本」放映



SAP/R3講座

### 02年10月

- 淡江大学(台湾)と学術交流協定の調印式執り行われる
- 文学部心理学科小俣和義専任講師が日本心理臨床学会奨励賞受賞
- 法科大学院開設に向け、法学部のカリキュラムを大幅変更
- 本学大学院2専攻が教育訓練給付制度の指定講座となる
- 青山学院大学が「21世紀COEプログラム」の研究教育拠点校として選定される



淡江大学(台湾)との学術交流協定調印式

### 02年11月

- 第48回定例「仁科記念講演会」開催のお知らせ
- 新しい共通教育システム「青山スタンダード」2003年4月スタート
- 2002年度青山学院学術奨励賞受賞者が決定

### 歴代院長とその時代



## ロバート・S・マクレイ

1883~1887年在任

東洋への伝道を決意したマクレイは、1845年メソジスト監督教会宣教師として中国に渡り、そこで25年間宣教活動を行いました。やがて長年の鎖国が解かれた日本においても宣教することが必要であると感じた彼は、全権を託されて1873年来日し、伝道を開始しました。彼は「伝道は何時いかなるときも教育と並行して行わなければならない」という信念から、1879年に横浜手でキリスト教神学を講じる



東京英学校神学科第1回卒業記念1883年  
(前列中央がマクレイ博士)



1887年以後の青山キャンパス  
美會神学校を建て、日本人伝道者の養成を始めました。

1883年、美會神学校は東京英学校(前身は男子系青山学院の源流の一つである耕教学舎)と合併して東京英和学校となり、マクレイは初代総理(現在の院長職)に就任しました。彼は1887年に帰米するまで、その任にありました。

お詫びと訂正 ●前号AGUニュース第14号10ページ、「外部資金で運営する研究プロジェクト」において、「理工学部 降旗千恵教授」のお名前を誤って「隆旗」と掲載いたしました。謹んでお詫び申し上げます。

## AGUニュースについて

青山学院大学では、大学広報誌「AGUニュース」を年5回(1月、3月、5月、7月、10月)発行し、在学生の保証人宛に送付しています。あわせて、本学ホームページには「AGU News on Web」を開設。「AGUニュース」の内容を抜粋して掲載するとともに、大学のタイムリーなニュー

スを簡潔な文字情報で週ごとにお知らせする「Weekly AOYAMA」ページも設けております。更に「Weekly AOYAMA」につきましては、2週分のニュースの中から主要な記事を抜粋し、在学生を対象に「AGUニュースレター」として学内のAGUニュース専用スタンドにて配布しています。なお、「Weekly AOYAMA」は2月より大学が入試期間となるため、隔週でニュースを更新いたします。(4月より通常どおり)

※保証人の方は、お手数ながら本誌を学生へ回付し、くださいますようお願いいたします。

AGUニュースのバックナンバーはこちらをご覧ください。

AGU News on Web  
<http://www.aoyama.ac.jp/agunews/>  
広報入試センター広報課 ●2003年1月10日発行 ●